

加茂支部新春のつどいを4年ぶりに開催、60名参加！ 能登地震被災者に心を寄せ、支援募金を募りました！



加茂支部 新春のつどい

日 時：2024年1月20日（土）9時30分～12時
会 場：福山市加茂交流館 大会議室
注意事項：マスクの着用・検温・手指消毒をお願いします
館内では飲食は出来ません
許可なく写真撮影はご遠慮願います

9:30	加茂支部の歌他	参加者全員
9:45	開会挨拶	猪原由美子
9:50	来賓挨拶	
10:00	獅子舞	御幸支部
10:10	オカリナ	ラブ♡オカリーナ
10:30	フラダンス	リノ・ローラ
10:50	休憩（調理実習室にて、お茶・お菓子）	
11:10	紙芝居	なずな班
11:30	踊り	白百合会
12:00	閉会挨拶	松浦恵子

主催：加茂支部運営委員会



1月20日（土）加茂交流館にて、加茂支部新春のつどいを4年ぶりに開催し、60名が参加しました。

運営委員が8時30分に集合し、会場や出演者の控室、休憩室では、お茶、コーヒー、紅茶、お菓子を準備し、会場の後ろには、絵手紙や習字、造形等の展示もしました。9時35分から、重本さんの司会で始め、小牧さんの演奏で加茂支部の歌と三百六十五歩のマーチを参加者で唄いました。まず、猪原支部長から「元旦には石川で大きな地震があり大変ですが、今日はみなさんと楽しいひと時を過ごしましょう」と開会挨拶を行いました。続いて、来賓として、高木武志さんが市議引退の挨拶をし、引き継ぐ塩沢光江さんが福祉の現場で働いた経験を活かしたいと決意表明しました。最後に医療生協の顧問である河村晃子県議が県議会の報告を行いました。



出し物は、正月らしく獅子舞を御幸支部の則末さんが演じ、太鼓は熊谷さんが担当しました。舞いの中で、参加者全員の頭をかじって祝っていただきました。続いて、ラブ♡オカリーナによるオカリナの演奏で、参加者も歌いました。次に、リノ・ローラによるフラダンス、その後、調理実習室での休憩に入り、参加者がこぞって集合し、楽しい会話が弾んでいました。後半は、なずな班による「傘地蔵」の紙芝居があり、最後に





白百合会による「よさこい」「花笠音頭」等で会場が盛り上がりました。閉会挨拶では、松浦さんから石川の能登地震支援募金の訴えを行いました。支援募金は13,100円集まりました。ご協力ありがとうございました。また、お祝いに備後の里からミカンをいただきました。重ねてありがとうございました。写真は、出し物順です。展示は下に掲載しています。出演者のみなさま、運営委員のみなさま、お疲れ様でした。



飛び入りで唄う、松本恵子さん（右）



松本さんに、花を用意していただきました。上は、受付（三島さん、大竹さん）左は、松浦さんの閉会挨拶

